PRESS RELEASE

RECRUIT

報道関係者各位

2018年8月30日 株式会社リクルートテクノロジーズ

エンジニア・クリエイターが今知りたい実践的な講習を自宅で受講できる "VRChat"を活用した「ATL広尾バーチャル勉強会」を実施

株式会社リクルートテクノロジーズ(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:清水 淳、以下リクルートテクノロジーズ)が 運営するオープンイノベーションスペース「アドバンスドテクノロジーラボ」(以下ATL)では、VRChatを活用したエンジニア・クリエイター 向けの勉強会を定期開催しています。この勉強会はATL客員研究員*が主催するもので、ATLの施設や機材を活用して行われています。

*ATL客員研究員: ATLの施設・設備を利用することのできる会員のこと。事前審査等を要さず、無料で会員登録することができる。

"VRChat"を活用した勉強会に自宅からでも無料で参加できる「ATL広尾バーチャル勉強会」

ATL客員研究員が主催する「ATL広尾バーチャル勉強会」は、2018年4月22日から始まり、月に2回のペースで開催されています。近年、急速に活用が広がりつつあるVRですが、VRChatを用いての本格的な勉強会はまだ事例が多くありません。そんな中、ATL広尾バーチャル勉強会は、各回、約15名のエンジニアやクリエイター、学生など様々な参加者が集まり、勉強会のテーマとなる知識や意見を交換して盛り上がっています。この勉強会の最大の特徴は、PC環境さえあれば会場まで足を運ぶ必要がなく、自宅から勉強会へ参加することが可能な点です。勉強会の日時と内容は、事前に主催者のTwitterアカウントにて発表されます。事前に勉強会のスライドも共有されるので、どんなテーマで行われるのかを把握した状態で参加ができます。





▲ATLを再現したVRChatワールド「ATLHIROO」

無料のオープンイノベーションスペース「アドバンスドテクノロジーラボ」、客員研究員になるとできることとは?

ATLは2017年6月にリクルートテクノロジーズが公開した無料のオープンイノベーションスペースです。事前審査等を要しない会員登録をするだけで、「ATL客員研究員」として利用可能です。

この「ATL客員研究員」登録を行うことで、スペースだけでなくATLが取り揃えるVRやモーションキャプチャー用の開発機材、ハイエンドPCといった最新の設備を使った開発を行うことが可能となります。ATLは施設や機材の提供により、ATL客員研究員の取り組みを積極的に支援しています。



PRESS RELEASE



【ATL広尾バーチャル勉強会について】

ATL客員研究員の「UUUPA」氏が当日にTwitterで告知します。Twitterアカウント(ID: UUUPACOM)をフォローすることで告知を受け取ることができます。



▲8/21に開催された「第7回ATL広尾バーチャル勉強会」の集合写真

◇ リクルートテクノロジーズについて

株式会社リクルートテクノロジーズは、リクルートグループのビジネスにおけるIT・ネットマーケティングテクノロジーの開発・提供を行っています。IT・ネットマーケティング領域の専門力・イノベーション力で、リクルートグループのビジネスを進化させることがミッションであり、「次世代技術のR&D・新規ソリューションの開拓」「ビジネスへの実装」といったテーマに取り組んでいます。

■社名 :株式会社リクルートテクノロジーズ ■従業員数 :716名(2018年4月1日現在)

■設立 : 2012年10月1日 ■事業内容 : IT・ネットマーケティングテクノロジーの 開発・提供

■資本金 : 1億円 ■Webサイト : http://recruit-tech.co.jp/

【ご取材・本件お問い合わせ先】

株式会社リクルートテクノロジーズ PR事務局 アウル株式会社

TEL: 03-5545-3888 FAX: 03-5545-3887 MAIL: rtc-ml@aur.co.jp